

令和4年もますます充実した年になりますよう。

23日で2学期も終わりとなります。2学期は、新型コロナウイルス感染症もかなり沈静化し、学校での様々な行事も、元通りとまではいかないものの、何とか開催できるようになってきました。運動会や持久走大会といった全校での行事、6年生の修学旅行や5年生のふれあい体験、3・4年生の串間市音楽会などの各学年での行事、そして、高齢者疑似体験や土木の日の学習、地域の方との交流会など、地域の皆様に御協力いただいて開催する行事につきましても、そのほとんどを計画通りに実施することができました。保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力に感謝申し上げます。



これらの学校行事は、どれも「ひと」や「もの」「こと」に直接ふれることを通して、子どもたちが、新しい何かを知ったり、身に付けたり、感じたりできる貴重な体験の場です。毎日の授業での小さな挑戦の積み重ねと同様に、安易にはリモートに置き換えることなどできないものだと考えます。来年は、更に状況が好転することを願っています。

さて、24日から冬休みに入ります。冬休みは、クリスマスやお正月など楽しい行事がたくさんあり、生活のリズムが乱れたり、ちょっとした気の緩みが思わぬケガや事故、病気などにつながったりすることもあります。

冬休みの過ごし方については、新型コロナウイルス対策も含め、学校でも指導を行います。御家庭でも「冬休みの過ごし方のプリント」をもとに約束事を決めるなど、子どもたちが冬休みを楽しく元気に、そして有意義に過ごすことができるよう御指導ください。よろしくお願いいたします。



ふれあい交流会、ありがとうございました。



11月19日は、ふれあい交流会でした。当日は、朝早くから、たくさんの地域の皆様に来校いただき、3～6年生が、グラウンドゴルフを通して交流しました。当日は、曇り空ではありましたが、風もなく穏やかな天気です。とても楽しい時間を過ごすことができました。初めのうちは、要領を得ず、悪戦苦闘していた児童もいましたが、地域の皆様に励まされながら、最後まで頑張ることができました。逆に、とても要領の良い児童もいて、ホールインワンを出した児童も数名いました。

職員も皆参加させていただき、私自身も、割といいスコアが出たかなと思いましたが、地域の皆様には全く及びませんでした。これを機に、子どもたちと皆さんとが気軽に挨拶を交わしたり、声を掛け合ったりできるようになると良いと思います。お陰様で「心と心を感動でつなぐ素敵な時間」となりました。本当にありがとうございました。



今年最後の参観日、ありがとうございました。

12月3日は、今年最後の参観日でした。当日は、朝から、常任委員会、学級懇談、持久走大会、柱松と、盛りだくさんの半日でした。常任委員会では、懸案だったSAP体験について熱心に協議いただき、お陰様で、今後の方向性を固めることができました。ありがとうございました。

持久走大会や柱松では、子どもたちの頑張る姿を御覧いただきましたが、いかがだったでしょうか？持久走については、11月4日からの約1か月間、朝の時間や体育の時間、中には放課後などに家族で頑張ったという児童もいたようです。1人で走るのはつらくても、友だちと走れば頑張れるものです。私も、朝の持久走は、必ず子どもたちと一緒に走るようにしています。新任の頃は、中学生相手でも陸上部以外には負けませんでした。今は、小学生の子どもたちに追い抜かれることが仕事になりました。



柱松も、初めて体験しましたが、とても印象深い行事であり、来年度は、ぜひ、本来の形で実施できることを願います。終業式がある12月23日の午後には、PTAによる門松づくりに子どもたちも参加します。こちら、今からとても楽しみです。1年間の学校生活を締めくくる有意義な時間となればと思います。このような伝統的な行事は心に残り、子どもたちの一部となっていくことと思います。

目の前の当たり前は、目の前だけの当たり前

12月7日は、人権集会がありました。生徒指導主事の末吉先生から、「ご飯を食べる」「学校に行く」「家がある」「好きな時に水が飲める」「字が読める」という当たり前のことが何一つ当たり前でない子どもたちが、世界にはたくさんいるというお話がありました。末吉先生は、実際にそのような国でも先生をされています。スライドに映るそんな子どもたちの写真を食い入るように見つめながら真剣に話を聞く姿がありました。



避難訓練。貴重な体験、大切なお話ありがとうございました。



12月17日は、避難訓練（火災）がありました。当日は、通常の避難訓練の後、串間市消防団市木分団より5台の消防車両が来校し、団員の方から、車両の説明や防災活動の大切さ、小学生として普段から心掛けるべきこと等について学びました。日頃から地域の安全を守ってくれている団員の皆さんの気持ちに伝える意味でも、自分の命は自分で守るという意識を常にもつことが大切だと思います。

1月の行事予定

5日 くしま学カルタ大会 (代表：6年 石田楽空さん)	15日 青少年の声を聞く会 (代表：6年 大下悠華さん)
6日 始業式	17日 クラブ活動
14日 参観日 (防災教育・学校保健委・懇談)	25日 非行防止教室 (高学年)

